### 红户時代

この場所は、徳川家歴代将軍の狩場でした。 庶民は玄入禁止の場所であったことから「神留山 (おとめやま)」と呼ばれていました。また、蛍狩りの名 所としても知られていました。



江戸名所図会「落合蛍」(新宿歴史博物館蔵)

### 明治時代一昭和初期

明治時代に入り、神留山周辺は近衛家の所有となりました。大正初期に現在の公園を含む西側半分を旧髪城中村藩主の相馬家が取得し、大正4(1915)年に現在の公園の原形となる回遊式庭園(設計 長周安平)が作られました。



相馬家邸宅写真帖(みどりの図書館グリーンアーカイブス蔵)

### 昭和初期一观遊

昭和14(1939)年、相馬家が土地を手放し、かつての庭園は次第に森へと姿を変え、「落今秘境」と呼ばれるようになりました。

昭和39(1964)年、敷地の大部分が大蔵省の所有となり公務員住宅建設計画が作られましたが、地元の保護運動により計画が缩小し、昭和44(1969)年、新宿区立おとめ山公園が甪園しました。その後、拡張工事を経て、現在の姿になりました。

## 公園案內図



# 「おとめ山の自然を守る会」公園サポーター会員の募集

おとめ山公園・下落合野鳥の森公園のサポーターとして、 園内の清掃のほか公園の巡回などのボランティア活動を 行っています。サポーター活動に興味のある方はぜひご 連絡ください。 おとめ山の自然を守る会

#### 【問い合わせ】

新宿区みどり土木部みどり公園課

電話 03-5273-3914

FAX 03-3209-5595

発行日 令和6年9月

### 新宿区立

## おとめ山公園

おとめ山公園は、落今崖線上に位置し、谷戸といわれる谷が入り組んだ起伏に富んだ地形をしています。

敷地全体が緑豊かな森に覆われ、谷あいには 「東京の名湧水57選」に選ばれている湧水が流 れており、様々な生き物のすみかともなっています。







#### 公園の概要

【所在地】 新宿区下落合二丁目10番

【公園面積】27、841、78㎡

【利用時间】年中無休

4月~9月 7時~19時 10月~3月 7時~17時

【アクセス】 JR山手線·西武新宿線等 高田馬堪駅後歩7分 西武新宿線下落今駅 後歩10分 JR山手線 目白駅 後歩10分

【駐車場】 障害者等用駐車場3台

# おとめ山公園の生き物

### 川や森の生き物

湧水からのきれいな水が豊富なことから、サワガニなど都心ではなかなか見ることが出来ない生き粉が生息しています。また、樹林地では、カブトムシやカナヘビなどの生き粉をみることができます。



### 鸟類

豊かな森にはウグイス、シジュウカラ、 メジロなどの野鳥が集まってきます。池には、アオサギ、 や、春には弁天池でカルガモの子育でをみることができます。







アオサギ

シジュウカラ

カルガモ

### 植生

おとめ山の森は、コナラやイヌシデなどの落景樹のほか、シラカシ、スダジイなどの常緑樹で構成されています。光の入りづらい地表には、キチジョウソウ、エビネのほか、水辺ではミソハギなどがあります。







キチジョウソウ

エビネ

ミソハギ

